

乙第百五拾四號

二十一年訓令第四十一號ニ依リ消滅

區長  
戶長

戶籍上加除及ヒ異動取扱ノ義ニ付別冊書式相渡  
候條右ニ照準シ戶籍面事由了解致シ易キ様精々  
注意シ記載セシ廉々エハ必ス其取扱正副戶長ニ  
テ捺印可致候此段相違候事

但別冊ニ相掲サル記載方有之節ハ其都度伺出  
ノ上登記可致事

十一年九月廿五日見合 ○ 十一年八月廿五日 千葉縣

千葉縣

明治十年八月廿五日 千葉縣令柴原 和

戶籍上登記概目

加籍ノ部

老一出生書式

明治幾年幾月幾日出生

長男カ次男カ  
長男誰長男カ次男

孫カ

何ノ誰

明治 年 月 日出生

長女カ次三女カ  
長男誰長女カ次三女

孫カ

カ  
カ

新一私生書式

明治 年 月 日出生

姉妹カカカカ  
長次女カカカカ  
孫カ明姪

何ノ誰

三一庶子妾腹及ヒ私通出生書式

庶出(妾腹)カ

長男誰庶出(妾腹)カ

何ノ誰

年 月 日 出生

庶出(妾腹)カ

長男誰庶出(妾腹)カ

年月日出生

たれ

一 妻妾入籍書式

妻カ後妻カ妾カ

長男誰妻カ後妻カ妾カ

明治何年何月何年何ヶ月

國郡村族何ノ誰幾女カ姉妹

年月日入籍

五 一他家ノ養女ヲ妻ニ入籍書式

長男誰妻カ  
次男誰妻カ

千葉縣

國郡村族何ノ誰幾女

年月日入籍

年齢、、、、、  
實國郡村族何ノ誰幾女

六 一長次男等エ追テ娶合ヘキ幼稚ノ女子ヲ

入籍書式

長男誰縁女也年配偶ノ上ハ  
次男誰縁女(縁女ヲ妻ニ改ムヘン

年齢、、、、、

國郡村族何ノ誰幾女カ

年月日入籍

七 一養子又ハ養嗣子ヲ入籍書式

年月日入籍

養子カ  
養嗣子カ

何ノ誰

年齢、、、、、

實國郡村族何ノ誰或男

八一幼稚ノ家女へ追テ娶合ヘキ婿養子入籍  
書式

長女  
養子誰縁女  
他年配偶ノ上ハ妻ト改ム可シ

たれ

年月日入籍

養子

何ノ誰

年齢、、、、、

實國郡村族何ノ誰亡カ或男

四  
千葉縣

六一嫡孫承祖ニ當ル可キ孫男無之モノ該家  
ヲ繼承セシムル爲メ豫ニ孫女へ娶合セ  
置ク養孫ノ書式

○養孫誰妻  
長男誰亡長女

たれ

承祖嫡孫

年月日入籍

何ノ誰

年齢、、、、、

實、、、、、或男

十一戸主隱居ノ際亡長男遺留ノ男子孫嫡アレ  
 而幼稚且家道貧寒ノ故ヲ以顯ノ上亡長  
 男ノ遺妻へ入夫嫡孫ヲ養子ノ嗣子ト爲  
 ス書式

年月日 隱居

何ノ誰

長男誰亡妻

たれ

長男誰亡妻男

○養父誰嫡孫嗣子

誰

○養父國郡村族何ノ誰亡カ幾男

○戸主

五 千葉縣

年月日 入籍相續

何ノ誰  
 年齢、、、、

十一戸主隱居或ハ死亡養子入籍相續スル書  
 式

年月日

隱居カ  
 病死カ

死没ナレハ名面  
 ヲ消抹スヘシ

何ノ誰

父誰亡

○養母

たれ

○妻  
 長女

たれ

○養父國郡村族何ノ誰幾男

○戸主

年月日 入籍相續

何ノ誰  
年齢、、、、、

十一 疾病ノ長男廢嫡シテ養子スル書式

實父、、、、、、幾男  
養父、、、、、、亡

何ノ誰

長女  
○養子誰妻

たれ

長男

何ノ誰

何病故願ノ上

年月日 廢嫡

六、千葉縣

養嗣子

年月日 入籍

何ノ誰  
年齢、、、、、、幾男  
實、、、、、、幾男

十一 幼稚ノ戸主極貧ニ付願ノ上母へ後夫ヲ  
迎へ相續相讓リ退身ノ書式

父誰亡  
○先々代誰亡幾男

何ノ誰

病身カ幼少且貧妻ノ故  
ヲ以繼父入籍願ノ上

年月日 退身

母  
○妻

國郡村族何ノ誰幾女

を  
れ

年月日 入籍相續

實父、、、、幾男  
先代誰相續

○戸主 何ノ 誰  
年齢、、、、

十一 一他家ノ隱居ヲ相續ノ養子ニ迎ル書式

父誰亡

年月日 隱居

何ノ 誰

國郡村族何ノ誰父隱居

年月日 入籍相續

○戸主

何ノ 誰  
年齢、、、、

七 千葉縣

十五 一養子タル戸主亡没跡生家ニ在ル實弟入

籍相續スル書式

實父、、、、幾男  
養父、、、、亡

年月日 病死

何ノ 誰

○先代 妻來誰亡幾女  
○實兄誰亡妻

を  
れ

年月日 入籍

實父、、、、幾男  
前養子實兄誰亡相續

○戸主 何ノ 誰  
年齢、、、、

十二 一養子タル戸主實子無之ニ付生家ノ弟ヲ

相續人ニ入籍スル書式

年月日 入籍

弟  
○相續人

何ノ誰  
年齢、、、、、  
實國郡村族何ノ誰亡幾男

十七 一 離縁復籍スル書式

國郡村族何ノ誰方離縁

年月日 復籍

次男カ三男カ  
父誰幾男  
弟カ

何ノ誰

長次女カ  
父誰亡幾女

八  
子葉縣

國郡村族何ノ誰妻カ長次男誰妻カ  
離縁

姉妹カ

年月日 復籍

何ノ誰  
年齢、、、、、

十八 一 甲家ヨリ乙家へ嫁シ又ハ養子トナリ子

女ヲ舉ケ乙家離縁甲家ニ復籍ノキ男乙

家ヨリ子女ノヲ除クヲモ 貰受携帶スル

ノ書式

孫カ甥姪カ  
從父兄翁姉妹カ

次三男カ兄弟カ伯叔  
長次女カ姉妹カ父母カ誰國郡村族何ノ誰

(何ノ) 誰

養子中  
嫁シカ出生幾男  
女離縁ノ節貰受

年齢、、、、、



年月日入籍

十九 一前項連子ヲ入籍ノ上異日他エ養子女ニ  
差遣シ又々婚嫁シ養家戸籍上エ登記ス  
ル書式

養子

年月日入籍

何ノ誰  
年齢、、、、、

(男子ノ連子ナレハ  
實國郡村族何ノ誰幾男誰幾男  
(婦女ノ連子ナレハ  
實國郡村族何ノ誰長次女カ

九 千葉縣

(男子ノ連子ナレハ

國郡村族何ノ誰幾男誰幾女

(婦女ノ連子ナレハ

國郡村族何ノ誰長次女カ姉妹カ伯叔母誰  
離別夫國郡村族何ノ誰幾女

年月日入籍

姉妹カ伯叔母カ誰離別夫  
國郡村族何ノ誰幾男  
妻カ養女カ

を、れ  
年齢、、、、、

一妻ノ連子ヲ養子女トスル書式

養子

妻をれ携帶

年月日入籍

何ノ誰  
年齢、、、、、  
實國郡村族何ノ誰幾男



何番屋敷居住  
商カ

父當村族何ノ誰幾男

年月日分籍

何ノ誰  
年齢、

妻

國郡村族、

年齢、

氏神、

寺、

一養子分家ノ書式

十一 千葉縣

何番屋敷居住  
工カ

實父國郡村族何ノ誰幾男  
養父當村族何ノ誰

年月日分籍

何ノ誰  
年齢、

養父誰幾女  
妻

年齢、

氏神、

寺、

一絶家相續書式

何番屋敷居住  
農カ

實父當村族何ノ誰幾男  
誰亡跡相續

年月日入籍

何ノ誰  
年齢、、、、、

妻

何ノ誰  
年齢、、、、、

國郡村族、、、、長女

氏神、、、、

寺、、、、

一 厩居ノ父分家ニ付本家ニ在ル次三男又

十二 千葉縣

ハ孫ヲ攜帶入籍ノ上其子孫ヲ相續人ニ  
スル書式

何番屋敷借宅  
商カ

父國郡村族何ノ誰亡  
國郡村族何ノ誰養父隠居

年月日分籍

何ノ誰  
年齢、、、、、

次男嗣子カ  
長男誰次三男  
嫡孫カ

何ノ誰  
年齢、、、、、

氏神、、、、

寺、、、、

一同居ノ書式

何番屋敷何ノ某同居  
商カ

年月日 國郡村ヨリ轉籍

父誰亡

何ノ誰  
年齢、、、、

妻

國郡村族、、、、姉妹カ

年齢、、、、

氏神、、、、

寺、、、、

十三 千葉縣

附籍ノ部

一縁故ヲ以テ附籍スルノ書式

母方叔母夫カ國郡村所何ノ誰亡幾女

母方ノ縁故ヲ以テカ何々ノ縁故ヲ以テカ

年齢、、、、

年月日 附籍

一一家ヲ取疊附籍スルノ書式

國郡村族何ノ誰亡幾男カ戸主  
幾女

自營生活不相立ニ付一家取疊ノ上

何ノ誰

年月日 願ノ上附籍

年齢、、、、

一妻ノ連子ヲ附籍スル書式

妻ヲ別離別夫國郡村族何ノ誰亡カ  
幾男  
妻ノ生家ノ苗字  
タル可シ

妻ヲ別携帶

(何ノ) 誰  
年齢、、、、

年月日 附籍

別居ノ部

一家事ノ都合ニ依リ別居スルモノ、書式  
但別居ハ本家ヲ離ル可カラサルモノ

十四 千葉縣

ニ付妻子ヲ携帶スルト雖モ戶籍上左

ニ壹人ヲ掲クヘシ

何番屋敷借地カ

當村族何ノ誰 父電居カ  
兄弟カ

年月日 別居

何ノ 誰  
年齢、、、、

入寄留ノ部

一僧侶住職中他村ヨリ寄留スル書式

何番地所  
何寺住職

國郡村何番屋敷(居住)カ族何ノ誰同  
居カ國郡村族何ノ誰亡カ幾男

十七年五月  
ノリ以テ改正

自年月日 密留

僧

何ノ誰  
年齢、、、、

一 營業上等ニ付他ヨリ密留ノ者書式ノ密留者

一 戸ニ付家族ハ記載スルニ不及

何番屋敷借家

國郡村何番屋敷住

自年月日 何々ニ付全戸カ

士族カ

何ノ誰  
年齢、、、、

一身カ密留

〔年月日 歸籍〕

除籍ノ部

十五

千葉縣

一 死去書式

祖父隱居

年月

日 病死カ變死カ  
刑死

何ノ誰  
年齢、、、、

一 離縁書式

長女

年月

日 離縁ニ付送籍  
日 歸籍ノ回答ニ依リ除籍

何ノ誰  
年齢、、、、

一 縁組書式

國郡村族何ノ誰 養子女カ 妻カ妾カ様女カ 二差遣  
年月 日送籍 年月 日獨籍ノ回答ニ依リ除籍

十何ノ誰  
年齢、、、、、

一轉籍書式

某府國郡村何番屋敷工轉籍カ  
國郡村何番屋敷工轉籍

族

何ノ誰

妻

年月 日全戸送籍 年月 日獨籍ノ回答ニ依リ除籍

長男

何ノ誰

十六 千葉縣

一戸主病死相續人幼年ニ付後見人ヲ置書式

年月 日何死

父誰亡

何ノ誰

年月 日相續

長男  
○戸主

何ノ誰

○幼年ニ付後見  
○同村族

○何ノ誰





年月 日再相續

、、、、、次女

○妻

何ノ誰

たれ

、、、、、長女

○長男誰妻

たれ

一長男除族處斷ヲ受附籍トナル書式

士族  
父誰亡

何ノ誰

妻

十八 千葉縣

、、、、、妹

たれ

年月 日何所ニ於テ除族處刑

長男

何ノ誰

○次男  
嗣子

何ノ誰

平民  
長男

何ノ誰

年月 日除族附籍

何ノ誰  
年齢、、、、、

一士族戸主除族シテ平民トナリ長男ヘ襲  
族ノ命アル者時ニ除族ノ父母ヲ附籍ト

スルノ書式

年月日何所ニ於テ除族處刑

士族  
父誰亡

何ノ誰

、、、、次女

妻

何ノ誰

年月日何所ニ於テ除族處刑

○父誰  
○妻男  
○戸主

何ノ誰

、、、、三女

母喪妻

何ノ誰

平民  
父誰

年月日何所ニ於テ除族處刑

何ノ誰

、、、、次女

妻

何ノ誰

一前條除族ノ父同居ノ書式

同居

平民

當村士族何ノ誰父

年月日何所ニ於テ除族處刑

何ノ誰

妻

何ノ誰

十九 千葉縣

〳〳〳〳〳次女

年齢〳〳〳〳〳

凡例

一 額書年月日云々ハ總テ朱書

一 肩書或ハ版書等〇ヲ付スルモノハ朱書スヘ

一 ハ朱ヲ以テ消抹スヘシ

其他ハ總テ墨書タル可シ

一 〳〳〳〳〳ハ何々ノ字ヲ填記スヘシ